



みずほの丘の希望

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL/049-252-4145 FAX/049-255-0233

令和5年12月11日
第12号
生徒数/414名
文責/堀川博基

2023修学旅行

取り組んだ事実が思い出となる...



虚空に映える東大仏殿
夕映えの伏見稲荷大社
大仏殿 柱くり頭すつきり
しっかり鹿と戯れました

たこ焼き、お菓子、食事...みんなおいしかった!

清水寺/朝日を浴びて、学年全体写真

2日目「能」体験

星野市長さんが、偶然京都に公務で訪れていて...わざわざ西中修学旅行の応援に駆けつけてくれました!

三十三間堂で星野市長と...

清水寺、紅葉が真っ盛り

兵どもの夢のあと...

ど-りよく【努力】(広辞苑)から
目標実現のため、心身を労してつとめること。
ほねをおること。

努力は必ず報われる... ものなのであろうか?

富士見市立西中学校 堀川 博基
■プロスケータの羽生結弦選手が言う「努力は嘘をつく。でも無駄にはならない」。■世界本塁打記録保持者、王貞治氏が言う「努力は必ず報われる。もし報われない努力があったとしたら、それは努力とは呼ばない」。

私たちは一生を生きていく中で、一体何回この「努力」という言葉を心に刻むのだろうか...【努力】を広辞苑で確認してみると「目標実現のため、心身を労してつとめること」とある。あなた中中学生は、幼いときから事あるごとにこの言葉をかけられ、その意味は十分に理解していることだろう。そして...努力が必ずしも直接的な結果につながらないこともあるという事実も...

結果につながらない努力...でもそれは、たまたま自分の求めた結果に直接つながらなかっただけで、「やった」という事実は間違いなくあなたの足腰を強靱なものに成長させている...。本号『みずほの丘の希望12号』に掲載されている、すべての写真の生徒の表情からは、そんな身近な努力が報われた生き生きとした様子が伺える。毎日の授業だって、部活だって、新人戦だって、試験勉強だって、合唱コンクールだって、修学旅行だって...西中生にとって、達成感に満ちあふれた2学期になったことを期待する。

◀令和5年度 修学旅行...何とかが行ってきました... まずは、実施できた事実感謝...!

12月1~3日(2泊3日)で、本年度の修学旅行を実施した。コロナも5類となり、従前以上にアクティブな修学旅行となることを期待した。2泊3日、一瞬も傘を差すことなく天候に恵まれた。夏の猛暑が影響し紅葉がピークだ。インバウンドが回復し世界中で一番混んでいる京都だ。そんな状況下で生徒たちは修学旅行を楽しんだ。その様子は写真(左)の表情や笑顔から想像してもらえはす。■よく食べた/新幹線のおやつ、昼食のカレー、見学地での名物食べ歩き、夕食のすきやき...。これでもかと頬張り、友だちと競い合うように食べていた。多分みんな体重増↑...間違いなし。■奈良・京都に感動/寺社や紅葉には興味がないのかな?とも思ったが、大仏の大きさ、伏見稲荷の「朱」、金閣寺の輝き、清水寺の紅葉、そのスケールと歴史、伝統に圧倒され、一心不乱にカメラを向けていた。■仲間との時/仲間との絆が深まった。同じもの食べ、同じ部屋に泊まり、3日間の生活を共にすることで、学校での関係以上に仲間との絆は深まった。協同しながらの3日間はまた一歩、生徒を大人へと成長させてくれたと思う。さて、行事終了後はいつも言う。大切なのは行事が終わった後...。中学校生活の折り返しを過ぎた諸君はもうすぐ3年生。本当の西中の「顔」だ。修学旅行での経験を、次からの毎日の生活へ、経験値として活かしてほしい。修学旅行の成否は、今日からの諸君次第だ!

努力が必ず報われるとは思っていない。でも結果を残したものは必ず努力を重ねている!

優勝 男子バレーボール部 令和5年度 埼玉県新人体育大会



晩秋、令和5年度の埼玉県新人体育大会の決勝が各地域で実施された。西中男子バレーボール部は、1セットも取りこぼさないという危なげない(選手の心中は緊張していたようだが...)勝利を重ね、決勝まで駒を進めた(決勝11月10日川越運動公園総合体育館)。西中男バレーは全国的な強豪校だ。とはいっても新人戦...中学校生活の中で年に2回しか実施されない公式戦のひとつだ。いくなればデビュー戦、緊張が走らないわけはない。何が起きるかわからないのも新人戦...現に今大会ではコロナに変わりインフルエンザが猛威を振るった。他競技では出場を辞退した学校がいくつもある。でも選手たちは、そんなことも十分に承知しているのだろう。自分たちで考えながら雰囲気をつくりつつ、試合に挑んでいる様子が見取れた。準決勝の1セット目だけ、今大会唯一セットポイントを先に取られた...「焦ってズルズルいくなかな?」という不安もよぎったが...。自分たちで状況を判断し、粘りながら見事に逆転した。焦りももろさもない、今までの伝統とやってきたことの自信の表れだと思う。

男バレーにとっては、このあとの9ヶ月の長い長い日々だ。目標をしっかりと全国に合わせ、勝ち続けてほしい。チャレンジャーよりチャンピオンであり続ける方が大変だぞ! 新人戦優勝おめでとうございます!

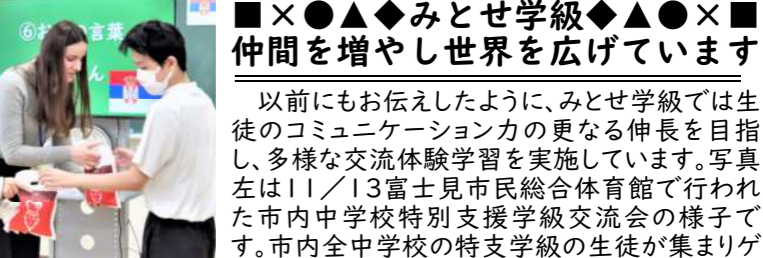
高円宮杯全日本中学校英語弁論大会 出場 決勝大会進出 ○○○○



3年/さん、前号でもお知らせしたように、埼玉県第3位という成績で、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に出場した(11/22~24決勝よみうりホール)。出場するだけでも快挙であるが、何と決勝予選大会でベスト6(34人出場)に選ばれ、決勝大会への進出を見事に果たした。まさしく歴史的快挙である。聞くたびに気分が乗ってくるのがわかる。市・地区・県・全国(関東)・全国と出場数が増える。さんのスキルとメンタルを鍛えたようだ。あまり難しいことは語らず、自分の環境や生活で感じたことなど、実体験をモチーフにしたスピーチ内容は中学生等身大のメッセージであり、聴衆者の心に響くものだった。大会後のさんは他の出場者と笑顔でコミュニケーションを図り、すでに親しい友だちとなっていた。中学時代という成長期にこのような貴重な経験をした。さんの今後が楽しみだ。さんは、将来に語学を活かした国際交流の活動をしたいと語っている。さんだけではなく、中学生という多感な時期の体験は、その後の経験値として人生を左右するエネルギーとなる。どんなことでも構わない、自分が懸けられる何かを探してみたい。6月末から11月末までの5ヶ月にわたる長い道のりであった。寄り添いながら指導してくれた英語科の先生方、AETの先生、そしていつもいつも心配しながら応援してくれた家族の方、最後に一緒にスピーチに取り組んだ仲間と学校から応援してくれた友だちへの感謝を忘れずに...



▲富士見市内中学校特別支援学級交流会
ます。生徒同士はすぐに仲良くなり、励ましながら笑顔になります。その後、更に人間関係を深めるために「ららぼーと」で食事会をしました。写真右は、12/8に西中で行われたセルビア共和国との交流会の様子です。富士見市はセルビア共和国のシャバツ市と姉妹都市となっているため、市役所に勤務するセルビアからの留学生を招いて交流会を実施しました。事前学習としてみとせの生徒たちがセルビアの生活や文化について調べ、発表しました。留学生からセルビアの話や日本での生活についての話も聞き、世界についての関心が広がりました。体験は生徒の生き抜く力に直結する、生きて機能する学びです。今後とも体験やリアルを追求した学習をみとせでは進めています。



▲セルビア共和国交流会
以前にもお伝えしたように、みとせ学級では生徒のコミュニケーション力の更なる伸長を目指し、多様な交流体験学習を実施しています。写真左は11/13富士見市民総合体育館で行われた市内中学校特別支援学級交流会の様子です。市内全中学校の特支学級の生徒が集まりゲーム等を楽しみながら、コミュニケーションを深めていきます。



吹奏楽部アンサンブルコンテスト
♪ 金賞/木管4重奏 ♪
♪ 銀賞/金管5重奏 ♪
吹奏楽部が11/10狭山市市民会館で開催された西部地区アンサンブルコンテストに出場し、金・銀の受賞という素晴らしい成績をあげました。吹奏楽部は地域のお祭りやデイケアセンターへの慰問等、地域のためにも頑張ってくれています。クリスマスコンサートも近いですね...



体育館空調工事終了
生徒や保護者の皆様にご協力いただいた体育館空調工事が、無事終了し暖房が動きはじめました。想像以上に機能性が高く、暖かく快適な環境で体育館を使用しています。今後は夏場の冷房も含め、生徒・保護者の皆様に快適な環境を提供できると幸いです。

保護者の皆様へお願い/休業日(土・日等)の学校への電話連絡等について

日頃より、本校教育活動に対するご理解とご協力に、あらためまして感謝申し上げます。さて、誠に申し訳ございませんが、この12月より学校における土・日・祝祭日等の休業日での、職員への電話対応等は原則行わないこととさせていただきます。学校では休業日においても、「忘れ物の対応」や「部活の欠席」等の多くの連絡が入ります。休業日に勤務している職員は、練習試合等の部活指導であったり、急を要する業務等の多様な状況があります。それぞれの用務のため職員室も空となる場合が多々でてきます。そのようなことを鑑み、休業日については学校の電話対応は行わないこととさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、部活動の連絡にはマイリーの活用をお願いします。緊急を要する事案の場合は、富士見市役所学校教育課経由で校長に連絡が取れますので、そちらにお願いいたします。

2学年保護者の皆様へ/修学旅行、生徒の健康管理についてご心配をおかけしました。また、生徒のお迎え等修学旅行の安全な実施についてご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今回の修学旅行については、本校でのインフルエンザ流行と重なってしまい、罹患者を多数出してしまったことになってしまいました。マスクの脱着や消毒等感染対策は取らせていただきましたが、3日間寝食を共にする状況では、完全に防ぐことはできませんでした。ある程度予測はしていたものの予想以上に罹患者が多くなってしまったこと、しかしながら常に状況を鑑み、生徒個々への対応については適切に進められたと考えております。終了後の学年閉鎖につきましても、一挙に収束させて年末年始を健康に迎える方策であります。功を奏したのか、先週末での罹患者は激減し、本日の2学期最後の2週間は、修学旅行の事後指導も展開しつつ2学期のまとめができるものと考えております。修学旅行へのご協力本当にありがとうございました。今後とも本校教育活動へのご理解とご支援のほど、重ねてお願いいたします。